広報
かわかみ
1
2015
No.694

大峰山を望む（上多古より）

元旦から降った雪で山々はすっかり雪化粧。集落にも雪だるまやかまくらを作れるぐらいの雪が降り積もりました。白に染まった美しい景色は見る者を魅了します。

川上宣言

一、私たち川上は、かけがえのない水がつくられる場に暮らす者として、下流にはいつもきれいな水を流します。

（川上宣言は全部で5つの項目になります。毎号1項目ずつ掲載していきます。）

主な内容

第5回村議会定例会	4
成人式	10
出初式	11
人事異動	13
採用関係	18～20

広報かわかみ　平成27年1月15日発行
発　行　奈良県川上村
編　集　川上村広報編集委員会
〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7
TEL. 0746-52-0111
ホームページアドレス　http://www.vill.kawakami.nara.jp
メールアドレス　soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp

謹んで新春のおよろこびを申し上げます

川上村長 栗山忠昭

今年も、「前へ」進みたいと思います。昨年は、村制施行125周年など〝節目〟とした年でありました。なかでも象徴的な出来事は、第34回全国豊かな海づくり大会であり、川上村が放流・歓迎行事会場に指名され、天皇皇后両陛下にお越しいただいたことであります。誠に光栄で至高のよろこびであり、村史に特筆すべきことでありました。

小さな村に、大きな役割をいただいたことを感謝するとともに、その責任を果たせたことに安堵しております。そんな村へのご褒美は、穏やかなお天気と両陛下の笑顔、お帰りの際の「風もなく、いいお天気でよかったですね」のねぎらいのお言葉でありました。感謝と、この上ない元気と勇気をいただいたように思います。

大会を開催するにあたり、村民の皆さまには国道や公共エリアの清掃活動をはじめ、ガーデニング教室、木製プランターカバーの製作、水の恵み見届け隊、アユのリレー放流、花植え等々さまざまな形で述べ3，210人の方にご参加いただきました。皇室への畏敬の念を抱くとともに、準備段階、また当日の歓迎に大勢の皆様がご参集くださいました。わが村へ寄せる心は、今後の村づくりの源になるものと心強く感じました。

一方、地方創生会議が公表した人口減少の社会問題は、ある意味において国民的課題とされたものと認識しています。

9月に本村で開催された、第5回全国源流サミットでも申し上げましたように「人々の心を農山村に取り戻し、国土の保全や森や川を守るためにも、そこに住むものの暮らしを定着すること（させること）が何より大切なこと」であることを重ねて確信しました。

そのためにも、今が地方再生への最後のチャンスと心に誓い、集落活力のこと、定住のこと、住環境のこと、教育環境のこと、林業再生のことなど残された課題に取り組みたいと思います。

今年も新たな〝節目〟と言える年であります。

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

第5回 村議会定例会が開催される

12月8日から15日の8日間にわたり、「第5回川上村議会定例会」が開かれました。
平成26年度一般会計予算補正などについて審議され、いずれも原案どおり可決・承認されました。また、8日には杉本正文議員から、一般質問が行われました。

◎専決処分の承認を求めることについて

◆平成26年度一般会計予算補正

既定の歳入歳出予算に574万4千円を追加し、予算総額は27億4，235万1千円となりました。これは、衆議院議員総選挙事業費が追加されたものです。

◎村課設置条例の一部改正について

平成27年1月1日付け及び平成27年4月1日付けで、課の廃止及び新設を行ったものです。

◎村議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について

議会議員の期末手当を改正したものです。

◎村特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について

特別職の期末手当を改正したものです。

◎一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

月例給の変更と、世代間の給与配分を見直す観点から若手層に重点を置いて改正したものです。

◎村ひとり親家庭等医療費助成条例の一部改正について

「母子及び寡婦福祉法」が「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に改正されたものです。

◎村消防団員等公務災害補償条例の一部改正について

児童扶養手当法の一部改正により、損害補償に関する条文の整備を行ったものです。

◎平成26年度一般会計予算補正

既定の歳入歳出予算に1，000万6千円を追加し、予算総額は27億5，235万7千円となりました。これは、情報システム管理事業費や県知事及び県議会議員選挙事業費が追加されたものです。

◎国民健康保険事業特別会計予算補正について

◆事業勘定

規定の歳入歳出予算に、それぞれ4，421万2千円を追加し、予算総額は2億4，263万1千円となりました。

これは、医療費の増加に伴うものと平成25年度の返還金が主な内容です。

◆直営診療施設勘定

規定の歳入歳出予算に、それぞれ202万5千円を追加し、予算総額は1億344万8千円となりました。

これは、医療用機材の購入が主な内容です。

◎介護保険事業特別会計予算補正について

規定の歳入歳出予算に、それぞれ388万4千円を追加し、予算総額は2億9，934万5千円となりました。

これは、介護予防サービスの増額が主な内容です。

◎南和協議会規約の変更について

地方自治法の改正に伴い、規約の一部変更を行うものです。

◎川上村固定資産税評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

固定資産税評価委員が任期満了になるため、新たな委員を選任するため、同意を求めるものです。

◎ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書

これは、国内でウイルス性肝炎の、医療費助成対象を拡大し、患者の負担を軽減する内容です。

◎子どもの医療費助成制度の拡充を求める意見書

窓口負担がなく、中学校卒業までの通院にかかる医療費を助成の対象とするよう求めたものです。

◎平成26年度一般会計予算補正

既定の歳入歳出予算に730万円を追加し、予算総額は27億5，965万7千円となりました。これは、農林水産事業費の繰越金が追加されたものです。

「水源地の村への支援」に感謝！

大和ハウス工業株式会社 樋口会長を表敬訪問

12月4日（木）、川上村が旧白屋地区で実施している「未来への風景づくり」事業への協賛の感謝を伝えるため、大和ハウス工業㈱樋口武雄代表取締役会長・CEOを栗山村長が表敬訪問しました。

大和ハウス工業株式会社の創業者、故石橋信夫氏は川上村寺尾地区の出身で、樋口会長は石橋氏から直接学ばれた経営ノウハウを引き継がれ、日本を代表する企業へと導かれました。

樋口会長は栗山村長との面談の中で「川上村が育ててくれた石橋氏のおかげで今の大和ハウスはある。私の企業理念はすべて石橋氏そのもの。経営というのは創業者の思いを忘れた途端におかしくなる。今までもこれからも、大和ハウスは石橋氏の精神と共にある。我が社が掲げるサスティナブル（持続可能）とは成長のこと。川上村もがんばってください。」とエールを送ってくださいました。

創業者、故石橋信夫氏のお写真の前で樋口会長（右）と握手。本社ビル内にあるこの部屋は、石橋氏が生前に相談役室として使われていたもので、当時のまま、その思いとともに、大切に保存されています。

清流

昨年末の汚れを洗い清めるかように、元旦の朝はあたり一面真白な雪化粧ですがすがしい雰囲気につつまれた。

私はまだ明けやらぬ戸外にでてその凛とした空気を胸いっぱいに吸い込み、今年も自然界に元気に生かされ楽しく有意義な日々を送りたいと祈りました。

さて、本誌「広報かわかみ」は昭和32年9月「広報村政だより」として創刊、未曾有の大災害であった昭和34年9月の伊勢湾台風時でも翌月の10月号のみ休刊しただけ、ほとんど毎月休みなく発行を続け、今年7月には記念すべき七〇〇号の発行が目前に迫って参りました。

尚、現在の広報編集委員会は昭和51年10月に、当時としては全国的にも珍しい一般村民4名による編集組織として発足し、官報的な広報より、村民のみなさんに親しまれる紙面作りを目指して既に40年、当初の目的である「村民みなさんの多くのご意見をいただき行政と村民のパイプ役としての紙面づくり」実現のため試行錯誤しながら取り組んで参りました。

この「清流」欄もその時からのスタートでした。当初は編集委員が交代で執筆していましたが、平成に入った頃からは対象を広めて村民皆様方に投稿して頂くことが一層親しまれる紙面作りになるのではないだろうかということで、いろんな分野のご意見を期待して投稿をお願いし、村民交流のコラムとして育ちつつあるのではないだろうかと思います。

「清流」に投稿をお願いすると「私は文章が苦手です」とか「面倒で頭が痛くなる」あるいは「恥ずかしい」などの理由で投稿して頂けないのですが、どうか文章の体裁にとらわれず、心に浮かぶ素朴な思いをそのまま文字にして頂きたいと思うのです。身がまえず気楽に書いていただけたらと思います。

今年からは是非多くの皆様方の勇気あるご意見をお待ちしていますのでご投稿下さるようお願い申し上げます。

広報編集委員長
松本　修

教育かわかみ

第24回 教育長通信

乙未年（きのとひつじ） おめでとうございます

羊年を迎えました。「乙」は、種から出た芽が伸びようとして曲がりくねっている様を、「未」は、まだ伸び切っていない枝が茂っている様を表します。「夢ある未来」「万物の成熟」に繋（つな）がります。

また、「羊」は群れをなして行動する習性を持つことから、「安泰」や「安心」、「平和」の象徴とされています。

さらに、「美」や「善」や「祥」のように羊が関わる漢字は、「うつくしさ」「よさ」「さいわい」に通じます。

従って、これらの漢字が示すように、今年は、**「穏やかで平和、見通しが明るい、祥（さいわい）に翔（かけ）るよき年」**になることでしょう。

◇昨年度の川上村教育の動き

○教室を川上産材で木質化

川上産の材木を使った中学校の3教室の改修が完成。卒業前の3年生が学習に供することができました。（3月号）

9月には小学校の集会室が改修を終え、11月の奈良県へき地教育研究振興大会の参加者に披露されました。（10月号）

○うれしい！二人の転校生

小学校と中学校に一人ずつの転校生がありました。数少ない児童・生徒なので皆大喜び。すぐに仲良くなり、二人も今ではすっかり学校に溶け込んで、楽しく学校生活を送っています。

○「大滝ダム見学新聞」の快挙

「第18回大滝ダム見学コンクール」において、川上小学校の3人が、知事賞をはじめ上位入賞を果たしました。（6月号）

○新文化財の認定

国で絶滅危惧種に指定されているヒメイノモトソウが村内で発見され、新たに村文化財に指定されました。（7月号）

○盛会裏に終わった第58回奈良県へき地教育研究振興大会

「少人数を感じさせない元気あふれる小学校の学習活動」「まじめで健気、うらやましい中学校生活」との評価をいただき無事終了。（10月号）（12月号）です。

◇1月・2月の学校の動き

	〈小学校〉	〈中学校〉
16（金）	全校遊び フッ化物洗口	自然環境教室
19（月）	遊びの日 ハロー英語	
20（火）	全校漢字テスト1	
21（水）	全校スピーチ	13：30下校
22（木）	授業参観 学校保健安全委員会	
23（金）	全校漢字テスト2 フッ化物洗口	
26（月）	ハロー英語 クラブ活動	
28（水）	人権集会	
29（木）	ありがとう給食	
30（金）	小学校一日体験入学 フッ化物洗口	
1（日）	県百人一首大会	
5（木）	がんばろう給食	
6（金）	県教委学校訪問	県内私学入試
7（土）	県内私学入試	
10（火）	県外私学入試	
11（祝）	県外私学入試	
12（木）	特色選抜出願	

◇第五五八回「御朝拝式」

恒例の御朝拝式が左記のとおり執行されます。比較的村外からの関心が多く寄せられ、今年も新たに全国南朝関係十五神社会の方々から参拝の申し出があります。ちなみに昨年度は、全参拝者159名の内、一般参拝者は102名。その内訳は、村内25名、県内60名、県外17名でした。最も遠方からの参拝者は北は千葉県、南は岡山県でした。

村民の方々のより多くの参拝を期待します。

記

日時　2月5日（木）
9時30分～12時
（受付9時）

場所　**金剛寺**（大字神之谷）

今◇学校で

「第58回奈良県へき地教育研究振興大会」を終えて

平成26年11月７日（金）奈良県へき地教育研究振興大会が川上村・東吉野村で行われ、奈良県各地より60名の方々が、川上小学校に来てくださいました。川上小学校は第一分科会として、算数科の授業公開や全校スピーチ・全校音読、研究発表を行いました。

ＰＴＡ役員のみなさんにも、駐車場や受付、お弁当渡し、お茶の接待等のお手伝いをいただきました。本校児童も教職員も、朝から大忙し、緊張している間もなく大会が始まりました。

公開授業では、児童の数の何倍もの人たちに囲まれながらも、落ち着いて学習に取り組み、発表もしっかりできました。次に木の香りただよう集会室で、全校スピーチと全校音読「二つの龍のはなし」を参観していただきました。代表４人のスピーチは堂々として、会場からどよめきが起こりました。スピーチの後は交流タイムで、聞いていた児童が質問をしたり、感想を述べたりしました。そのすべてを６年生児童が司会進行していきました。話し方、聞き方、司会進行の仕方すべてに渡り、お褒めの言葉をいただきました。音読も含めて「パワー、いい顔、いい声、いい姿、自信にあふれる姿」という表現のコメントも届きました。その大会の様子を紹介させていただきます。

全体会場

たくさんの掲示物や作品を見ていただきました。

算数科の授業

１年「ひきざん」

算数科の授業

２年「九九のひょう」
九九のきまりを見つけよう

算数科の授業

６年「場合の数」
ならべ方や組み合わせ方を調べよう

全校スピーチ

発表・司会・交流意見
それぞれが光っていました。

全校音読

「ふたつの龍のはなし」を
表情豊かに音読しました。

研究発表

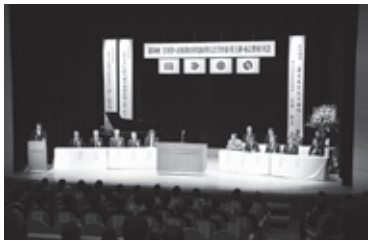
川上小学校の２年間の取組を発表しました。

ＰＴＡ部会

東吉野住民ホールにて、ＰＴＡの取組の紹介がありました。

午後の全体会

やまぶきホールにたくさんの方々が集いました。



笑顔キラキラ 生活発表会

生活発表会 ～こんなことができるんだよ～

みんなでがんばったよ！

12月12日に、やまぶき保育園で「生活発表会」を行いました。

これは、園児がこれまでの遊びや活動を通して経験したことを、歌や合奏、お遊戯、劇というさまざまな形でご家族の方々に披露する場です。

園児たちは、家族の人に見てもらうことを楽しみに、この日にむけて毎日一生懸命、練習をしてきました。

当日はちょっぴり緊張気味の子もいましたが、かわいい衣装を着て、普段以上に張り切り、一人ひとりが成長した姿を見せてくれました。

クリスマス会 ～サンタが園にやってきた～

12月13日に、やまぶき保育園で保育園児と未就園児の小さなお友達（のびっこ広場）で一緒にクリスマス会を行いました。

この日は、川上村で活動をしている「山の音楽隊」の方が来てくださり、子どもたちにきれいな音色を聴かせてくれました。みんなでクリスマスソングを合唱し、楽しく過ごすことができました。

その後、サンタさんが登場し、一人ひとりにプレゼントが配られると子ども達は大喜び。

「どこから来たの？」と質問をする園児に、やさしく答えてくれるサンタさん。帰り際には子ども達に「また来るね」と約束をしていました。

歌に合わせてリンリンリン♪

こんにちは保健師です

ロコモ予防で目指そう ～元気に長生き～

新聞やテレビ等で取り上げられることも多くなりましたが、「ロコモ」ってご存知ですか？

「ロコモ」は、「メタボ」のように近年提唱されはじめた新しい概念です。

加齢や運動不足によって足や関節が弱ってきて、要介護や寝たきりになる可能性になってくる…。そんな状態を「ロコモティブシンドローム」略して「ロコモ」といいます。

○足の筋力アップを目指す「ロコトレ」を！

例えば…

①目を開けながら片足で立った姿勢を維持。椅子などつかまるものがある場所で行いましょう。

②椅子に座る感覚で腰を落とす→立つを繰り返すスクワット。実際に椅子を置いてみたり机を持つと安心感も。椅子や様式トイレに座る際に意識してゆっくり座るのもいいですね。

○介護が必要な状態になるのは必ずしも病気が原因とは限りません。腰や関節の痛み、筋力の衰え、ふらつきといった症状が悪化していつのまにか「寝たきり」なんてこともあります。

「ロコモ」は、足腰が弱ってきているサイン。足の健康を保つことが、元気に暮らすためのポイントです。

若い人でも、運動不足や食生活で骨や関節がもろくなっていて、踏ん張りにくい、バランスがとりにくい人はロコモ予備軍です。

★川上村では「らくらく元気塾」という教室（左のページ）で、一人ひとりの状態に応じた鍛え方をお伝えしています。

「私は、まだまだ元気だから」という人も、「歳だからもう…」という人も、「らくらく元気塾」に参加し、「元気に長生き」を目指してみませんか！

～「らくらく元気塾」のご案内～

●足腰を丈夫にし、健康寿命（自分で自分のことができる期間）を延ばすための教室です。

日　　程	時　　間	場　　所
1月22日～3月26日 毎週木曜日（全10回） ＊ただし、2月5日（木）は、 2月6日（金）に変更	午前10：00～12：00 （受付9：30～10：00）	上多古公民館
	午後1：30～3：30 （受付1：00～1：30）	北和田ふれあいセンター

＊実施地区以外にお住まいの方、どなたでも参加できます。

【内　容】○ご本人に応じた柔軟体操・筋力トレーニングを提案
○健康を保つための食事について

【持ち物】運動しやすい服・タオル・水筒・筆記用具

年齢を重ねると、身体は自然に衰えていきます。
しかし、その現象に自身の努力で対抗できるのが運動（筋トレ）です。
「らくらく元気塾」では、正しい運動方法を学び、継続すること、
習慣づけることを目的とします。

～健康づくりの出前教室があります～

出前教室では、健康づくりに大切なお話しや体操、調理実習などを公民館等で行います。

ご近所の皆さんと集まり楽しい時間を過ごす機会のひとつとして利用してみませんか。

【申し込み・問い合わせ先】
役場住民福祉課 保健師　℡ 52－0111

新成人を祝福

（男子１段目左から）松本大輝君、西山和貴君、松井幸一君、小松原先生、中村直貴君、横谷文哉君、亀井孝行君、原先生

（女子３段目左から）森口晴加さん、東谷なつきさん、杉田知美さん、坪井先生、松中　紋さん、福本瑠美さん、池田りえさん

１月３日に、「川上村成人式」が総合センター（宮の平）で執り行われました。

今年の式典には、12名が出席し、新成人としての自覚を胸に成人を祝いました。

式典では、栗山村長の式辞に続き、春増薫村議会議長、菊谷孝雄選挙管理委員長、榎田道男教育委員長より祝辞が述べられました。

新成人を代表して中村直貴さんが「本日の晴れがましい気持ちを忘れずに自分を磨き、明るい未来を築いてまいります」と堂々と誓いの言葉を宣言しました。

昼食後、丹生川上神社に参拝

白銀の世界で…

教育委員会主催の「スキー教室」を、１月２日から６日までの５日間の日程で栂池高原スキー場（長野県）で開催しました。今年は中学生９名が参加し、ウインタースポーツを体験しました。

生徒達は何度か転倒していましたが、雪の感触を楽しみながら、上手く滑っていました。

教育委員会では社会教育の一環として、社会的模範や人格形成などに役立つことを期待して、様々な事業を実施しています。

さぁ滑るぞ～♪

新春恒例！ 消防団出初式

1月6日に、新春恒例の「川上村消防団出初式」が挙行されました。
今年は雨天のため、やまぶきホール（宮の平）にて屋外礼式を実施。4中隊142名の消防団員が集結しました。

式典では、栗山秀夫消防団長から「昨年は、不審火による火災が連続して発生し、村民の皆様は大きな不安を持たれました。そのようななか、団員各位による懸命な消火活動や深夜のパトロールは村民に安心感を与え、犯人逮捕にも繋がりました。今後も、より一層の訓練演習・啓発活動を通して、地域住民の安全のため尽くしていただきたく思います。」と訓示が行われました。続いて栗山村長の挨拶の後、優良消防団員の表彰や感謝状の贈呈が行われました。

消防団では、村民の生命と財産を守るため、訓練を重ね、技術向上に努めています。消防団のますますのご活躍を期待いたします。

なお、今年も昨年と同様に吉野郡連合出初式が本村で行われる予定です。

表彰者一覧《敬称略》

〈知事表彰〉
第2分団 分団長　下西　康晴
第3分団 団員　松中　光宏

〈協会長表彰〉
第1分団 分団長　小林　清孝
第2分団 班長　岡本　健一
第1分団 班長　上平伸太郎
第2分団 団員　伊藤　雅和

〈支部長表彰〉
第2分団 部長　梅本　和幸
第3分団 班長　井上　進哉
第6分団 団員　山本　一成
第7分団 団員　西森　義人

〈村長表彰〉
第2分団 部長　橋本　和浩
第3分団 副分団長　倉向　義邦
第5分団 部長　上田　一史
第8分団 団員　中村　佳弘
本部員 部長　森口　尚
本部員 班長　今福　和男

〈団長表彰〉
第1分団 団員　藤原　範己
第3分団 団員　下井十世之
第6分団 班長　南　克典
本部員 班長　竹内　満春

〈警察署長感謝状〉

統計調査にご協力ください

（2015年農林業センサス）

農林水産省では、2月1日現在で「2015年農林業センサス」を実施します。

農林業センサスは、農林業の実態を明らかにし、国や都道府県、市区町村はもちろん各方面にわたり、広く利用できる総合的な統計資料を得るための調査です。

全国の農家や林家をはじめ、すべての農林業関係者を対象に行われる『農林業の国勢調査』ともいうべきものです。

皆さんのお宅や会社などに調査員が調査に伺いましたら、ご協力をお願いします。

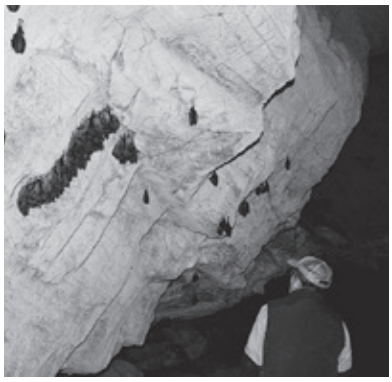
【問い合わせ先】
役場総務税務課
統計担当係　℡52・0111

かわかもんがゆく。
―地域おこし協力隊活動記―

昨年6月に大阪から川上村へ移住し、早くも7か月が過ぎました。

昨年は山に眠る古道や洞窟を訪ね、村中を歩いてまわりました。また、「達っちゃんクラブ」や「森と水の源流館」のツアーにスタッフとして同行させていただき、川上村ならではの自然や文化を、都会の人にどう伝えるか、その術（すべ）を学んできました。

村の方と山を歩いていると、「自分は今まで山のほんの一面しか見ていなかった…。」ということに気づかされます。それと同時に、都会にはない森の豊かさや山での遊び、生きていく知恵に驚かされます。



新しい観光資源として
洞窟に注目しています

最近は、笹茶の作り方を学びました

今年は、これまで学んできたことをもとに、「川上村の自然の中で、遊びながら山や生活にまつわる知恵を学んでいく」を目的に自然学校のようなものを立ち上げたいと考えています。勉強しなければならないことはまだまだありますが、楽しみながら、頑張っていきたいと思います！

（竹中　雅幸）

第2回 川上村ゴルフ大会開催！

11月30日に宇陀カントリークラブで、川上村体育協会主催の川上村ゴルフ大会が行われました。

これは、川上村在住・在勤の18歳以上の方（学生は除く）を対象としており、今回は前回を超える48名の参加者が集い、ある者は自慢のパワーで、別の者は華麗なテクニックでスコアを競い合いました。

上位入賞者は次のとおりです。

1位　村上　哲郎
2位　垣内　良太
3位　今福　通隆

葉ボタンをいただきました☆

12月11日に吉野高校農業クラブより葉ボタンの贈呈がありました。

これは、同クラブで初めて栽培したものを、本村に分けていただきました。

花は役場正面玄関の入り口に飾ってあります。役場にお越しになられた際は一目ご覧ください。

役場職員の人事異動等（敬称略）

平成27年1月1日付け及び4月1日付けで機構改革及び分掌事務の見直しを行いました。1月1日付けで、生活環境課を廃止し、水源地の村づくり課を**水源地課**とし、新たに**定住促進課**を設置します。

定住促進課については、少子高齢化・人口減少における川上村が抱える問題に対し、若者定住等についての喫緊の課題の一つであり、早急に対処していくための業務を行います。

なお、生活環境課で担当していた、水道・浄化槽・ごみ袋の販売等の業務については、水源地課の業務となります。

その他、詳細につきましては、役場までお問い合わせください。

◎異動（平成27年１月１日付）

定住促進課	課長	小向　勉	（生活環境課 課長）
	主任	竹内　満春	（全国豊かな海づくり大会推進室 室長補佐）
	主事	杉村　佳隆	（生活環境課兼水源地の村づくり課 主事）
	主事	杉田　好平	（全国豊かな海づくり大会推進室 主事）
水源地課	課長	森脇　深	（水源地の村づくり課 課長）
	課長補佐	今福　和男	（水源地の村づくり課 課長補佐 兼 全国豊かな海づくり大会推進室）
	主任	久保　金也	（生活環境課 主任）
	主任	森本　倫巨	（水源地の村づくり課 主任）
	主任	伊藤　康裕	（水源地の村づくり課 主任 兼 全国豊かな海づくり大会推進室）
	主事	大辻　孝則	（生活環境課 主事）
	技師	北澤　宏暢	（水源地の村づくり課 技師）
住民福祉課	課長	中川　雅偉	（議会事務局 局長）
議会事務局	局長	泉　寿一	（総務税務課 課長補佐）
総務税務課	課長補佐	新井　寿彦	（教育委員会事務局 主任）
林業再生準備室派遣			
	室長	森口　尚	（地域振興課 課長補佐）

◎退職（平成26年12月31日付）

泉谷　隆夫（住民福祉課長）

奈良県特定最低賃金が改定されました

特定最低賃金	はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業	時間額820円（平成26年12月27日発効）
	電機関係製造業 電子部品・デバイス・電子回路、発電用・送電用・配電用電気機械器具、産業用電気機械器具、民生用電気機械器具製造業	時間額818円（平成26年12月27日発効）
	自動車小売業	時間額820円（平成26年12月27日発効）
	木材・木製品・家具・装備品製造業	時間額816円　日額6527円（平成元年１月25日発効）

奈良県最低賃金　時間額 724円（平成26年10月３日発効）

奈良県最低賃金は奈良県内で働くすべての人に適用されます。ただし、上記の産業に該当する事業所で働く労働者には、それぞれ特定（産業別）最低賃金が適用されます。

奈良労働局賃金室　℡ ０７４２－３２－０２０６

☆村長表彰を受賞☆

吉野納税貯蓄組合連合会では、中学生の皆さんに「税金」について関心をもっていただこうと、「税についての作文」を募集していました。

その中で特に優秀な作文として本村から森口拓哉君が川上村長表彰を受賞しました。

～樹と水と人の共生・川上村の情報～

かわかみ満足ガイド

匠　の　聚

◆村制施行125周年地域振興券が使えます！◆

ご利用は平成27年１月21日（水）まで

※匠の聚は水曜日が休館日のため、ご利用は20日（火）までとなります。ショップでお買いもの、カフェでご飲食にも使えます。

●今年の干支「未」の一刀彫を販売中です。

木彫家・松本一平氏が手掛ける奈良の伝統工芸「一刀彫」を販売しています。今年の干支「未」を入荷していますのでぜひお買い求めください。
※品切れの場合はご容赦ください。

ヒノキ（小）／ 2,160円（税込）
ヒノキ（中）／ 4,860円（税込）

写真はイメージです。

●「猪鍋定食」販売中です！

カフェにて販売している「猪鍋定食」がご好評をいただいています。ピリ辛のクセになる味をぜひお召し上がりください。
950円（税込）

【お申込み・お問合せ】
《匠　の　聚　℡　０７４６―５３―２３８１》

ふるさと市開催日

冬期はお休みします。
《役場地域振興課　℡　０７４６―５２―０１１１》

森と水の源流館

～第22回いろりばた教室～

■むかしの観光名所「柏木」を歩く

かつて観光名所だった柏木地区を再発見するちょっと上級者向けのツアーです。火鉢でお餅を焼いたり、洞窟に入ったりします。

と　き　平成27年３月15日（日）
　　９：30～16：00
定　員　20名　小学生～
参加費　大　　人 2,500（2,000）円
　　小中高生 1,500（1,000）円
集合場所　森と水の源流館

（　　）内は源流人会会員割引価格になります

■ボランティア募集

森と水の源流館の行事をお手伝いいただける方を募集しています。

川上村が好きな人に出会いたい、川上村の魅力を伝えたいという方はお気軽にお問い合わせください。

《森と水の源流館　℡　０７４６―５２―０８８８》

山の学校　達っちゃんクラブ

★原石山～青根ヶ峰ハイキング

達っちゃんクラブ初めてのコースに挑戦！大津古・原石山から、ひと山越えて吉野・青根ヶ峰まで歩きます。誰よりも早く春の訪れを見つけよう！

と　き　平成27年３月28日（土）
定　員　30名（小学４年生以上）
コース　全行程３時間程歩く健脚向けのコースです
参加費　大人 1,500円
　　小人 500円
締　切　開催日の１ヶ月前
（※締切を過ぎても参加可能な回もございますのでお問い合わせ下さい）

《一般財団法人グリーンパークかわかみ事務局
℡　０７４６―５２―０３３３》

図書館だより

図書館カレンダー

● 色の日が休館日

1月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

今月のオススメ　テーマ「食べるということ」

冬野菜のおいしい季節になりました。慌しく過ごす中で、「食べる」ということがつい、おざなりになりがちです。四季豊かな日本で、健やかないのちを育むために「ふつうの食事」について考える本を紹介します。

「慎みを食卓に～その一例～」

辰巳芳子 著　NHK出版

「食べること」は「呼吸をすること」と同じようにいのちの営みに組み込まれています。

「食」を大切にしようとするとき、日本の風土とともに暮らしていることを少しだけ意識して、日々の食事に取り入れてみる。この本では風土との接し方が分かりにくい現代人に、具体的にどのようにすればよいか実例（レシピ）を示しています。

「粗食のきほん　ごはんと味噌汁だけあればいい」

佐藤初女　幕内秀夫　冨田ただすけ 著　ブックマン社

私たち日本人には、昔ながらのシンプルな食事が一番合っている。そして、なんら特別なことをしなくても、丁寧に作られたごはんと味噌汁を食しているだけで、健康な心と体を手に入れることができる。

世代の違う三人が教えてくれる珠玉の言葉と、季節のレシピ。

「鏡をみてはいけません」

田辺聖子 著　集英社

もし女と男が共に楽しく暮らしたいなら、朝ごはんは人生で一番大切なこと。

朝ごはんを一緒においしく食べられる人と住みたい―。そんな思いが叶って仕事で知り合った息子のいる小林律と同居生活を始めた野百合、31歳。ふと、なしくずしに男の人生に取り込まれる不安を覚えつつ、自分のほんとうの居場所を探す愛の物語。

◎新しく入った本

図書名／著者名／出版社名

【一般書】

「吉田松陰大和燦々」　秋山香乃 著／ＮＨＫ出版

「夕張再生市長－課題先進地で見た「人口減少ニッポン」を生き抜くヒント－」　鈴木直道 著／講談社

「あたため美容部温活レシピ」植木もも子 著　川嶋 朗 監修／主婦の友社

【児童書】

「プレゼントの木」　いもとようこ 作・絵／金の星社

「カッパもやっぱりキュウリでしょ？」　シゲタサヤカ 作・絵／講談社

「せかいいちたかいすべりだい」　加藤志異 文／山崎克己 絵／大日本図書

お知らせ

蔵書点検の休館２月13日（金）～２月27日（金）まで、蔵書点検のため休館いたします。利用者のみなさまには大変不自由をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いします。また、休館に伴い、貸出冊数の増冊と貸出期間の延長を行います。

１月30日（金）～２月11日（水）まで「１人10冊、貸出期間は４週間」に改めます。多くのご利用、お待ちしています。

（２月12日は祝日による振り替え休館日、28日は月末休館日）

ゆるかる読書

大人対象の読書会です。毎回テーマにそってなごやかに話をしています。

お気軽にご参加ください。１月のテーマは「この冬に読んだ本」です。

１月29日（木）

場所：図書館　時間：19時～

≪野菜ソムリエ・宮坂敏史さんによる 白菜のおはなし －その3－≫

日本の伝統食の１つ、漬物の主力でもある「白菜」。ところが日本での栽培の歴史は100年あまり、と意外と浅いのです。

栽培が始まったきっかけは日清・日露戦争。当時、中国に行っていた兵士が現地で白菜を食べたところ、気に入ってタネを持ち帰ったのが始まりといわれています。

ところで大根やカブは縄文～弥生時代に日本に伝わりました。これらは栽培の歴史は1300年以上。それらと堂々と肩を並べている白菜って、ある意味面白いですね～。

それでは、白菜大学でお目にかかれることを楽しみにしております。

川上村一日かぎりの 白菜大学

平成27年1月24日（土）

定　員：先着20名

講　師：宮坂　敏史（野菜ソムリエ）

参加費：500円

森と水の源流館だより

January, 2015　vol.145

TEL 52-0888　FAX 52-0388（水曜休館）

残しておきたい川上村の山言葉　其の六十一

「きんま（木馬）」木材を積むソリのようなもの。修羅のかけられない場所はこれを使って木材を搬出した。

※川上村の方言の意味や使い方などについてのご意見をお待ちしております。

12月の水源地の森

新年あけましておめでとうございます。今年も「吉野川源流－水源地の森」や森と水の源流館の「水源地の村づくり」への取り組みを紹介させていただきます。本年もよろしくお願いします。

12月は、季節外れの寒波が続き、「吉野川源流－水源地の森」にも雪が降りました。19日には、美しい雪景色をお昼に見ることができました。雪が降ると森は静かになります。その分、生き物の息吹に敏感になります。雪をかぶったコウヤノマンネングサ（コケ植物）を見つけました。雪を跳ね返そうと小さな体で頑張っているのですが、その姿が、かまくらに入っているみたいでとてもかわいかったです。コケの中では大型の種ですが、それでも足もと5cmの世界です。

12月の水源地の森

昨年、11月に開催された「第34回全国豊かな海づくり大会～やまと～」の際、表彰者への記念品として、このコウヤノマンネングサのおしばの盾が贈られました。海あり県で開催されるときには、海藻おしばの作品が贈られるそうですが、海なし県の奈良県で開催するに当たり、県の担当の方からの相談を受けて、コウヤノマンネングサを選びました。

『コウヤノマンネングサは「草」と呼ばれるほど大型のコケ植物です。

ふわふわのコケのじゅうたんに吸収された雨水は、ゆっくりと地面にしみ込み、山の栄養素を含んで、再び地表に現れて川となります。

山の中では、私たちの目に留まる草木や動物だけではなく、足下の小さなコケをはじめ多くの目立たない生物たちが活躍しています。この働きが豊かな山、川、そして海を育んでいるのです。』

盾には、このようなメッセージが記されています。

コウヤノマンネングサ

川上村で開催された海づくり大会の意義を反映できたと思っています。

広い川上村ですが、人口は1600人、やはり小さな村です。大きくて目立つ存在ではないかもしれません。しかし、生き物の世界同様、コケのように小さくて目立たなければ、役割が小さいかというと、そうではないはずです。

今年も、「源流の村かわかみ」の存在意義をみなさんと探りつつ、流域のいろいろな人と共有していけるように活動していきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

みんなで考えよう！川上村の環境

その55 ＜鳥獣被害対策について＞

活動推進の基本目標

1．自慢の種（自然資源）を守り育みます。
2．自慢の種と調和する快適・安全な環境を育みます。
3．持続可能な仕組みを育みます。
4．地球環境に対する人類の働きかけの素晴らしい見本となることをめざします。

村内では、空家・空地等が放置されることが増えており、そこに獣が住み着いたり、畑を荒らされるなど、周辺環境が損なわれている現状があります。そこで今月号では、野生動物等に対する対策などをご紹介します。

◆野生動物と共生する（川上村環境基本計画・概要版抜粋）

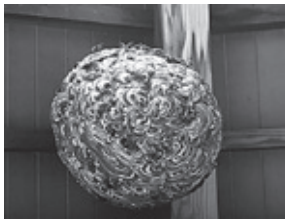
シカ、イノシシ、サル、カラスや、新たに被害が出始めているアナグマなども含めて、農林業を阻害する有害鳥獣へは、空家及び空地対策とも一体的に駆除・排除対策を推進します。

生物多様性及び生態系や希少種の保全、アライグマやブラックバス等の特定外来生物への対策を検討します。

上記のように、川上村環境基本計画では、生物多様性及び生態系や希少種の保全や、外来生物への対策を検討すると同時に、農林業を阻害する有害鳥獣に対しては、空き家対策と合わせて推進することとしています。

◆鳥獣被害の対策等に関する窓口

畑の農作物などの、鳥獣被害防止対策等については、役場地域振興課までご相談ください。
例）シカ、イノシシ、アライグマ、アナグマ、サル、カラス ‥ など



犬 ・ 猫 ： 野犬保護、野良猫の苦情相談をしています。
スズメ蜂 ： 駆除用の防護服の貸出をしています。
※その他のお問い合わせは下記までご連絡ください。
【問い合わせ先】役場水源地課 ℡ ５２－０１１１

役場臨時職員を募集します

■募集期間　平成27年2月25日（水）まで

■採用方法
応募者の中から選考し、採用します。

■応募できる方
18歳以上の方

■応募方法
役場・診療所・教育委員会に備えている「臨時職員用履歴書」を記入のうえ、役場総務税務課（人事係）へ持参または郵送ください。
履歴書用紙は村のホームページからダウンロードすることも可能です。

■採用期間
平成27年4月1日から平成28年3月31日（更新する場合があります。）

■選考方法
書類選考後、面接

■採用通知
平成27年3月13日（金）までに合否を通知します。

【申し込み・問い合わせ先】
役場総務税務課（人事係）TEL 0746・52・0111
（申し込み先住所）〒639・3594　川上村大字迫1335番地の7
川上村役場総務税務課人事係

職種（勤務場所）	募集人数	業務内容	勤務時間等	給与	その他
役場事務員（役場）	7名	一般事務	・週5日勤務 ・午前8時30分から午後5時15分 ※土・日曜日、祝日は休み ※月に数日、平日の休みあり	時給 875円	・通勤手当、社会保険、雇用保険あり
役場用務員（役場）	1名	清掃・炊事等	・週5日勤務 午前8時30分から午後5時15分 ※水曜日、日曜日は休み	時給 875円	・通勤手当、社会保険、雇用保険あり
役場宿直員（役場）	1名	役場庁舎の宿直	・週5日勤務 【平日】午後5時から翌日午前8時30分 【休日】午前8時30分から翌日午前8時30分 ※水曜日、土曜日は休み	時給 875円	・通勤手当、社会保険、雇用保険あり
村長車運転手（役場）	1名	村長車の運転等	・週5日勤務 ・午前8時30分から午後5時15分 ※土・日曜日、祝日は休み ※月に数日、平日の休みあり	時給 1、000円	・普通自動車第二種免許保有者 ・通勤手当、社会保険、雇用保険あり

図書館事務員（図書館）	2名	図書館業務及び一般事務	・週3日交代勤務（図書館・学校図書支援）午前10時から午後6時	**時給（図書司書）**1、000円 資格なし 875円
スクールバス運転手（中学校）	2名	スクールバスの運転	・週5日勤務 ※土・日曜日、祝日、休校日は休み 《水　曜　日》午前6時から午前9時／午後0時45分から午後5時30分 《水曜日以外》午前6時から午前9時／午後2時15分から午後7時	**時給**1、000円	・**大型二種免許要**・通勤手当、社会保険、雇用保険あり
小学校用務員（小学校）	1名	学校管理業務や用務	・週5日勤務 午前7時から午前11時45分／午後1時30分から午後4時30分 ※土・日曜日、祝日、休校日は休み	**時給** 875円	・通勤手当、社会保険、雇用保険あり
給食調理員（小学校）	1名	学校給食管理等	・週5日勤務 午前7時30分から午後4時15分 ※土・日曜日、祝日、休校日は休み	**時給** 875円	・通勤手当、社会保険、雇用保険あり
保育士（やまぶき保育園）	1名	保育士業務	・週5日勤務 午前9時から午後5時 ※土・日曜日、祝日は休み	**時給**1、000円	・**保育士資格保有者**・通勤手当、社会保険、雇用保険あり
スポーツ公園管理人（あきつの小野スポーツ公園）	2名	あきつの小野スポーツ公園の管理業務	・週5日勤務 【早出】午前8時から午後4時 【遅出】午前9時から午後5時 ※水曜日は休み	**時給** 875円	・通勤手当、社会保険、雇用保険あり
診療所用務員（診療所）	1名	診療所清掃業務及び事務補助（受付等）	・週5日勤務 午前8時から午後3時 ※土・日曜日、祝日は休み	**時給** 875円	・通勤手当、社会保険、雇用保険あり

やまぶき保育園登録保育士募集

業務内容：保育士業務及び補助
登録要件：保育士の資格を有する者
勤務時間：午前８時30分から午後７時のうち、指定する時間
勤務場所：やまぶき保育園
給　　与：時給1,000円
備　　考：通勤手当あり

【登録方法】
役場及びやまぶき保育園に備付けの「保育士登録書」に記入し、保育士証のコピーを添付し、役場住民福祉課へ持参、または郵送ください。
登録書は村のホームページからダウンロードすることも可能です。
登録期間は、２月27日（金）まで
※期間終了後も随時登録を受け付けます。

【申し込み・問い合わせ先】
〒639-3594 川上村大字迫1335番地の7
川上村役場住民福祉課　℡ ５２－０１１１

学童保育所登録指導員募集

業務内容：室内外での遊び等の活動補助や指導
登録要件：18歳以上で、村内または近隣町村に在住の方
勤務時間：午前８時から午後７時
主に小学校の長期休暇の際
勤務場所：やまぶき保育園
給　　与：時給875円
備　　考：通勤手当あり

【登録方法】
役場にある「学童保育所指導員登録書」に記入し、役場住民福祉課へ持参、または郵送ください。
登録書は村のホームページからダウンロードすることも可能です。
登録期間は、２月27日（金）まで
※期間終了後も随時登録を受け付けます。

【申し込み・問い合わせ先】
〒639-3594 川上村大字迫1335番地の7
川上村役場住民福祉課　℡ ５２－０１１１

川上診療所登録職員募集

職　　種：診療所看護師

登録要件：看護師・准看護師の資格を有する者

業務内容：診療所での看護業務

勤務時間：午前８時30分から午後４時30分まで

勤務期間：平成27年４月１日から平成28年３月31日までのうち、診療所が指定する日

勤務場所：川上診療所

給　　与：時給1,500円

備　　考：通勤手当あり

【申し込み・問い合わせ先】
〒639-3553 川上村大字迫1334番地の23
川上診療所　℡ ５２－０３４４

臨時給食調理員（登録制）募集

業務内容：教育委員会が指示する学校給食業務

勤務時間：午前７時30分から午後４時15分まで

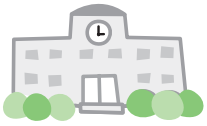
勤務期間：平成27年４月１日から平成28年３月31日までのうち、教育委員会が指定する日

勤務場所：川上小学校（給食共同調理場）

給　　与：時給875円

備　　考：通勤手当あり

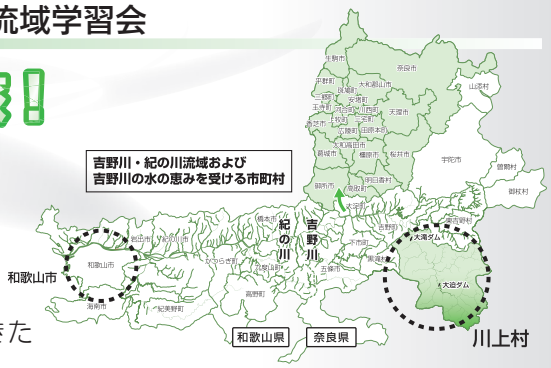
【申し込み・問い合わせ先】
〒639-3553 川上村大字迫590番地の1
川上村教育委員会事務局　℡ ５２－０１４４



第４回水の恵み見届け隊／第６回吉野川紀の川流域学習会

和歌山市へ環境研修の旅！

（協力：和歌山市環境政策課）



平成27年２月20日（金）

恒例となりました村民のみなさまと行く「流域学習会」
今回は、豊かな海づくり大会にあわせて今年度開催してきた
「水の恵み見届け隊」としても実施します。
和歌山市民が務める「生活排水対策指導員さん」と昼食をともにしながら意見交換、交流のあと
花王のエコ技術や、地球環境を考える展示施設を見学します。
いつもお楽しみの昼食は、片男波海岸を眺めるレストランです。

☆定　　員／40名（先着順）

☆行程（予定）／９：00　川上村役場集合・発
（大型バスで）途中　京奈和自動車道パーキングで休憩
11：30　片男波公園健康館着
自然派レストラン「マリシーザ」にて
和歌山市生活排水対策指導員のみなさんと昼食交流会
13：00　片男波公園発
13：30　花王エコラボミュージアム
15：00　出　発
かつらぎ町　道の駅「紀の川万葉の里」等を経て
17：30　川上村役場着 解散　※上記内容は予告なく変更する場合があります。

☆参　加　費／おひとり 1,000円（昼食代、傷害保険代を含みます）
※バス代は、公益財団法人吉野川紀の川源流物語が負担します。

【お申し込み・問い合わせ先】

森と水の源流館

〒639-3553 奈良県吉野郡川上村大字迫590番地の2
TEL 0746-52-0888　FAX 0746-52-0388

村営住宅入居者募集

村営住宅（東川高佐１戸・宮の平１戸・北和田１戸）の入居者を募集します。

申込受付期間は平成27年１月15日（木）～平成27年１月30日（金）（土曜日、日曜日を除く）です。

家賃は収入に応じて決定しますので、気になる方はお問い合わせください。

詳しくは、前年の広報９月号をご覧ください。

【問い合わせ先】
林業建設課　℡52・0111

（写真）
右上　宮の平
上　東川高佐
右　北和田

デジアナ変換終了に関するお知らせ

デジアナ変換によるアナログ放送は
平成２７年３月４日（水）お昼１２時に終了します。

基本プラン
月額利用料 1，500円（税別）

コミュニティ番組	11ch 自治体放送
地上デジタル放送	1ch NHK総合（奈良）
	2ch NHK Eテレ
	4ch 毎日放送
	6ch ABC放送
	8ch 関西テレビ
	9ch 奈良テレビ
	10ch 読売テレビ

平成27年3月4日（水）お昼12時以降、基本プラン加入の方は地上デジタル放送のみのご視聴となります。
（左記チャンネル表参照）
その他の放送をご覧いただく場合はすべて専用機器が必要になります。
（別途オプション契約が必要です）
※専用機器はテレビ1台ごとの取付が必要となります

詳細は下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先
こまどりケーブル（株）
電話：0120-667-740
（9時～17時30分 月曜日～土曜日）

のびっ子広場

1月28日（水） 伊藤先生「栄養講座」
2月10日（火） ニコニコ☺マザールーム
時　間　午前10時00分～11時30分
持ち物　お茶・タオルなど
【問い合わせ先】
やまぶき保育園　℡ ５２－００１９
役場住民福祉課　℡ ５２－０１１１

相続登記はお済みですか？

土地や建物を相続しても、亡くなった人の名義にしておくと、後日困る場合があります。奈良県司法書士会は、相続登記及びその他の登記に関する無料相談会を下記のとおり実施します。
と　き：平成27年２月15日（日）
ところ：［橿原会場］
橿原市文化会館　３階　第２会議室
橿原市北八木町３丁目６５－５
内　容：相続登記、その他の登記について
相談料：無料
【問い合わせ先】
奈良県司法書士会　℡ ０７４２－２２－６６７７

「空き家相談会」

と　き：平成27年２月14日（土）
一部セミナー　13：00～14：00
二部相談会　14：15～16：15
ところ：北コミュニティセンターISTAはばたき２階
〒630-0131 奈良県生駒市上町1543番地
主　催：生駒市・特定非営利活動法人
空き家コンシェルジュ
後　援：奈良県
入場料：無料
＊セミナー参加は予約不要です。
＊相談会には予約が必要です下記連絡先までご連絡下さい。
＊相談会の日以外は常設の相談員がご相談をお受けいたしております。お気軽にご連絡ください。
【問い合わせ先】
生駒市役所都市整備部建築課
TEL：０７４３－７４－１１１１（代表）
特定非営利活動法人空き家コンシェルジュ
《橿原相談窓口》
〒634-0061 橿原市小房町９－３２
TEL/FAX：０７４４－３５－６２１１

俳句

川上俳句会

吉沢紀子選

特選　秋灯父の傍線父の書に　住川　準典（武　木）

［評］父の残した書物の傍線に、父の日常のたちふるまいとは異なる、父を発見し、父の存在の大きさを詠出した作。思いの深い佳品作です。

特選　幾筋も爪あと残る障子貼る　住川　準典（武　木）

［評］障子の爪あとは誰の付けたものとわかるわけではないが、腕白の爪あとを思いやって「障子貼る」のが楽しい作。木づくりの、日本の住まいならではの作に拍手です。

特選　冠雪の裏大山に朝陽さす　竹田サダ子（大　滝）

［評］霊峰、伯耆大山に朝陽がさしています。作者が、どの位置から霊峰を仰いだのかと想像がひろがる句。米子側からダイヤモンド大山の景かもしれませんね。

佳作

霜の花それぞれの花縁取れり　前田　景子（大　滝）
川沿ひの近道桜紅葉かな　辻井　清子（大　滝）
両陛下小旗でお迎へ山紅葉　望月　彰美（　迫　）
屋根を打つ木の実の音に目覚めあり　上田　一郎（伯母谷）
配給の場所おもいだす開戦日　阪本　蓉子（東　川）
夕日背に白菜洗ふ山の水　新子谷生子（北塩谷）

入選

冠雪の雄々しき大山飽かず見る　古瀬　和子（大　滝）
玄関に掃き集めたる落葉舞ふ　松本　全代（大　滝）
窓枠を額に見立てて紅葉愛で　枡　恭子（東　川）
デイサービス笑顔の感謝秋の日々　上田　明子（北塩谷）

てんいち先生

（川上村人権・同和問題啓発活動推進本部）

村県民税（4期）、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料（7期）の納期限は2月2日（月）です。

平成27年2月13日までに口座振替の登録をいただいた方から抽選で「ホテル杉の湯などで使える商品券」があたるキャンペーンを実施。この機会に便利な口座振替もご利用ください。

【問い合わせ先】役場総務税務課・住民福祉課　TEL 52・0111

文化財を火災から守りましょう

1月26日は、昭和24年に法隆寺の金堂壁画が焼失した日にあたることから、この日を「文化財防火デー」と定め、1月23日から29日までを文化財防火週間としています。

文化財の所有者・管理者は、防火訓練や防災設備点検を行ってください。地域の方々も、この運動を機会に一層の文化財愛護に努めましょう。

1　文化財火災の特徴

文化財火災の出火原因の多くは焚き火や放火によるもので、屋根からの出火が目立ちます。柿葺（こけらぶき）・桧皮葺（ひわだぶき）といった燃えやすい屋根材を使用しているためです。

2　防火のポイント

ア　火気管理

火気使用設備（ストーブなどの暖房器具）は使用前と使用後に点検するとともに、使用場所では火災予防のため安全な距離を保ち、消火の準備を怠らないなどの対策が必要です。

イ　放火防止対策の強化

関係者による巡回警備、敷地内での可燃物の除去と整理整頓、夜間照明の設置、地域との協力など放火されない環境づくりが大切です。

【問い合わせ先】吉野消防署
TEL 0746（32）1011
ＩＰ 0746（39）9107
FAX 0746（32）0130

村制施行125周年 地域振興券の使用期限・引換え期限は1月21日です！

地域振興券の使用期限と引換期限が１月21日までとなっておりますのでご注意ください。

「生活応援せんとくんプレミアム商品券」の有効期限は２月１日まで！

奈良県発行の「生活応援せんとくんプレミアム商品券」は、必ず平成27年２月１日までにご利用ください。有効期限を過ぎますと無効となり、使用できませんので、ご注意ください。

なお、有効期限に関わらず商品券は換金できません。

お誕生日おめでとう！

「まわりの元気にたくさん育ってね」

広報の発行月に誕生日を迎える小さな子どもたちを紹介していきます。

☆子どもたちは村の宝です☆

※年齢表記は今月の誕生日で迎える年齢を記載しています。

福本（ふくもと） 陽都（はると）（東 川）
（平成23年１月８日生まれ・４歳）

元気いっぱい、お話し大好きなはるくん。
これからも笑顔の可愛い、甘えたさんでいてね。

HAPPY BIRTHDAY

かわかみの草花

キハダ（黄肌）

その名の通り、樹皮の内皮が黄色いのが特徴の落葉高木で、高さ約20ｍに達する。川上村はじめ吉野郡内ではひろく健胃整腸剤の陀羅尼助（あるいはダラスケ）の材料として用いられるなじみのある樹木である。初夏に頂生で、長さ約６～８㎝の円錐花序を付ける。

殺虫剤や染料としても用いられ、防虫作用があることから、写経用紙の染めに使われ、正倉院にその記録がある。

村の人口

12月31日現在

人口総数	1,603 人	（＋３ 人）
男	764 人	（±０ 人）
女	839 人	（＋３ 人）
世帯数	860世帯	（＋２世帯）

12月中の異動

転 入	８人	転 出	５人
出 生	１人	死 亡	１人

おくやみ

（敬称略）

奈加 岸雄（白川渡）
12月24日 83歳

川上村応援寄附金

ふるさと納税とは「ふるさとを大切にしたい」または「ふるさとの発展に貢献したい」など応援したいと思う地方公共団体へ寄附をするものです。

川上村では「川上村応援寄附」と称し、寄附を募っています。

左記の方から寄附金がありました。

50万円 匿名
10万円 杉本 敦 様
５万円 新子 博司 様
１万円 匿名